昭和31年9月1日

柏市広報

広報世論調査に御協力下さい

柏市総務課

自治体と広報活動

終戦後國でも地方自治体でも広報活動を盛んに行うようになりました。官庁がその方針、活動、成果を住民に説明し、当面の課題に対して住民の協力を得ることが、民主政治の最大要件であり、そのためには広報活動がぜひとも必要であるからであります。広報活動の方法としては、広報紙、回覧紙のような印刷物の配布、ポスター、立看板等の掲示、放送車によつて声でお伝えする等、その目的に応じて色々ありますが、中でも広報紙は、活版印刷によつて、写眞や繪も入れて何千の部数でも大量に作成し、各戸にもれなく配布できますから、最も徹底した広報手段として、今日では國や県はもとより、大ていの市町村ではそれぞれ広報紙を発行し、その内容改善に競つて努力しております。しかし各市でもその配布については頭を悩ましており、「広報員」や「補助員」を置いて普及につとめている処もあります。

柏市と広報

本市でも緊急を要するものについては、回覧紙を配布したり、またポスター、横断幕等の掲示、放送車等によつて、その都度市民の皆様にお知らせしておりますことは御承知のとおりでありますが、広報紙については、去る四月以來、毎月一回発行に改め、印刷所も市内の印刷所に変えて、新鮮な報道、読み易い記事を市民の皆様にお贈りするよう努めて参りました。「広報」の配布については、幸い本市では、市民の皆様の自治組織である町会が全市にもれなく結成されておりますので、他市に優る配布機構を持つております。

広報の調査について

しかし、まだ広報の記事が「固すぎて読みにくい」とか配布が「遅すぎる」とか色々御批判がありますので、今度広報の編集、配布等を改善し、よりよき皆様の広報とするため、裏面のような調査を致すことになりました。

広報は、市政の方針を市民の皆様に御伝えし、またその成果をすみやかに御報告し、皆様の御理解、御協力によりまして、市政の伸展をはかるため、なくてはならぬものでありますから、何卒、今回の調査に御協力を賜り、ふるつて御回答をお寄せ下さるようお願いいたします。

（裏面が調査用紙となつて居ります）

広報世論調査用紙

「柏市広報」についての私の意見

(1) 発行の回数	1. 月一回でよい 2. 月二回がよい 3.
(2) ページ数	1. 二頁でよい 2. 四頁にしてもらいたい 3.
(3) 用語について	1. わかる 2. むずかしい 3.
(4) 写真、絵画、図表等	1. 現在の程度でよい 2. もつと多くしてもらいたい 3.
(5) 活字について	1. 今のまゝでよい 2. 細いのでよみにくい 3.
(6) 私の家で広報を読む人	
(7) 今までの記事でよかつたと思うもの	1. 2. 3.
(8) こんな記事をのせてもらいたい	1. 2. 3.
(9) 九月一日付の本紙が何日に御宅へ届きましたか	九月　日　午前 午后　時
(10) その他、お気付きの点	

備考

1. この用紙に御記入の上、市役所総務課、支所又は町会長さんの御宅へ御届け下さい。
2. 町会長さんは取りまとめて支所又は総務課へお届け下さい。
3. 直接総務課宛御郵送下さつても結構です。

※ ○で囲んで下さい。　購読新聞紙名＿＿＿＿新聞（記入者職業＿＿＿＿　年令＿＿＿才　性別　男 女）